
4 0 3 9. 保税運送申告（承認）変更 呼出し

業務コード	業務名
S O T 1 1	保税運送申告（承認）変更呼出し

1. 業務概要

「保税運送申告（OLC）」業務または「保税運送申告（事項登録あり）（OLC20）」業務によりシステムに登録した保税運送申告、包括保税運送承認に係る個別運送情報または特定保税運送の内容を変更するために、「保税運送申告（承認）変更（SOT）」業務用に情報を呼び出す。

2. 入力者

通関業、機用品業、保税蔵置場、船会社、船舶代理店、CY、NVOCC、海貨業

3. 制限事項

なし

4. 入力条件

（1）入力者チェック

- ①システムに登録されている利用者であること。
- ②入力者がOLC業務またはOLC20業務を行った利用者と同一であること。

（2）入力項目チェック

（A）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（B）項目間関連チェック

なし。

（3）保税運送申告DBチェック

- ①入力された保税運送申告番号（個別運送管理番号または特定保税運送番号）に係る保税運送申告DBが存在すること。
- ②運送期間延長申請の場合は、以下のすべてを満たすこと。
 - ・入力された番号は包括保税運送承認に係る個別運送申告番号または特定保税運送番号でないこと。
 - ・保税運送承認されていること。
 - ・保税運送承認期間を経過していないこと。

5. 処理内容

（1）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-0000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（2）保税運送申告（承認）変更呼出情報及び保税運送申告（承認）変更（延長申請）呼出情報編集出力処理

保税運送申告DBより保税運送申告（承認）変更呼出情報または保税運送申告（承認）変更（延長申請）呼出情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（3）注意喚起メッセージ出力処理

呼出情報を元に登録内容をシステムに反映する場合は、再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
保税運送申告（承認）変更呼出情報	訂正または取消しの場合	入力者
保税運送申告（承認）変更（延長申請）呼出情報	運送期間延長申請の場合	入力者